

閉会のあいさつ

06-06-14

IISEC

名和小太郎

1

利害関係者

- 遵法の個人ユーザー
- 遵法の企業ユーザー
- セキュリティの専門家／事業者
- 法執行機関
- 脅威エージェント

2

情報処理学会倫理綱領

- 3・1 情報システムの開発と運用によって影響を受けるすべての人々の要求に応じ、その尊厳を失わないように配慮する。

3

情報処理学会倫理綱領 2

- 3・2 情報システムの相互接続について、管理方針の異なる情報システムの存在することを認め、その接続がいかなる人々の人格をも侵害しないように配慮する。

4

技術者(人間?)の性

- ブレークスルー
→ できることは やる

5

イヌの加齢

- 脅威への楯→矛→
楯→矛→楯→...

6

時代おくれ 茨木のり子

- 車がない
ワープロがない
ビデオデッキがない
ファックスがない
パソコン インターネット 見たこともない
けれど格別支障ない

7

時代おくれ 2

- 川のまんなかに小舟を浮かべ
江戸時代のように
密談しなければならない
日がくるのかも

8

専門家 対 ただの人

- 『サイエンス』
サイエンスの文化とセキュリティの文化
- 『ネイチャー』
ピア・レビューの公開

9

セキュリティの型

- 一望監視型(サイバー犯罪条約)
→だれが番人の番人をするのか
- 相互監視型(OECD)
→差別のシステム化
- 他者排除型(IAEA)
→強者の論理

10